令和6年度使用 小学校用教科用図書の調査研究資料 教科(社会)種目(社会)

調査項目	着眼点	調査の方法
 学習指導要領 (平成29年告示) 何ができるように なるか 何を学ぶか どのように学ぶか 	(1) 資質・能力の三つの柱(「知識・技能」 の習得、「思考力・判断力・表現力等」 の育成、「学びに向かう力・人間性等」 の涵養)をバランスよく育成	・「知識及び技能」を習得することができるようにするための内容はどのようであるか。・資質・能力の育成に向けて働かせる社会的な見方・考え方は、どのように扱われているか。・「学びに向かう力・人間性等」を涵養するために、社会に生きる人々を資料とした教材の分量はどのようであるか。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び 系統性、発展性	・各学年及び各教科等との関連、系統性は、どのように示されているか。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点から の授業改善	・主体的・対話的で深い学びの視点から、問題解決的な学習に取り組むための構成はどのようであるか。 ・対話的な学びを実現するための話合い活動は、どのように設定されているか。
2 岐阜県教育振興 基本計画 (平成31年3月策定)	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふる さと教育の推進	・ふるさとへの誇りと愛着を育むために、岐阜県に関わって、どのような事例や資料を取り上げているか。
	(2) ICTを活用した学習活動の充実	・ICT機器を活用した学習活動は、どのように示されているか。 ・二次元コードは、いくつ掲載されているか。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	・多文化共生の視点に立った国際理解教育について、どのような学習内容が取り上げられているか。
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量	・教科書の総ページ数、重量はどのようであるか。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図 版等	・児童が読みやすいものとするために文字やレイアウト等は、どのようであるか。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	・目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。